



聖日礼拝プログラム

今週のみことは

待降節（アドベント）第3週

司会者 北村正昭兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美★新 68	久しく待ちにし	—	同
主の祈り		—	同
讃美★イ 94	ベツレヘムに生まれて	—	同
交読 イザヤ 9 : 1 ~ 7		—	同
祈	禱	司	会者
報	告	司	会者
聖書	ルカ 1 : 39 ~ 45	司	会者
説教	「賛美あふれるクリスマス」	渡邊貞雄師	
献金★イ 405	み立をもみかむりをも	北村幸子姉	
頌栄 新 63	父、御子、御霊の	(起立) 一同	
祝禱		★印。 = 全節朗読	

ルカー・四六、四七

私のたましいは主をあがめ、私の霊は私の救い主である神をたたえます。



受 = 中西兄 / 操 = 中川姉 / A = 中川兄 / 報 = 牧師

〒15-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2021年12月12日 VOL. 44-50 No. 2354 URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 本日はアドベント(待降節)の第3週。国籍を超えて人々の心の中に、この祝福が届けられますように！
- ▼ 今週も第3週のアドベント霊想をどうぞ。米国サンタクララバレー日系教会／中尾善之介先生著作です。
- ▼ 来週19日(日)は、ご降誕を覚えての「聖誕記念礼拝」となります。
- ▼ 2022年のCOGスローガンは「働き手のために祈る」(献身者興

起のための祈り強化の実施)です。(マタイ9:37~38)。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、…祈りなさい。」(マタイ9:37~38)を覚えましょう。

- ▼ 1/1(土)「合同元旦礼拝」。川崎教会とメッセージは松阪から！



にれ はみ

2021年12月5日
聖日礼拝
マタイ1:18~25
「ヨセフの告知」
説教 渡邊貞雄 師



1章前半は主イエスの系図(1~17)、後半は主イエスの誕生の経緯(18~24)。当時の婚約は結婚と同等と見なされ、18節は鍵語である。

I、ヨセフの対応(反応)

今日、結婚観は多様で社会基盤に影響大。「わかった」(18)は「発覚した」で懐妊が表面化し、双方にショック。彼は「正しい人…ひそかに離縁」を考え社会的責任を痛感した(19)。

「ひそかに」は暗いイメージ、公表が最善とは限らない。当事者の悲しみと苦しみも尊重したい。「正しい人」とは「律法を守る人」と「憐れみ深い人」の意味、ヨセフには両面が滲みでていた。決心したがヨセフは恐れもあった(20)。恐れを認めて神の前に出ることは大切である。ヨセフは「思い巡らしていた」(20)、迷った時に神に聞き伺うことは最重要(ピリピ4:6~7)。神の懐に深くもぐり込もう。

II、み使いの顕現で

み使いは「聖霊による」(20)と語られ、超自然的な神の介入「受胎告知」があった。聖霊は、人間の創造でも神のいのちの息を吹き込まれた(創世記2:7)。み使いは「男の子」を産む、名前は「イエス」(救い)、使命

(職分)は「罪からの救い」で、油注がれた者(メシア、キリスト)、救世主が出現すると告げられた。

旧約でも「イスラエル」(23)の預言がなされた(イザヤ7:14、8:8)。その意味は「神が私たちと共におられる」こと。どんな友にも優る素晴らしい友であり、世の終わりまでいつも一緒と約束された(マタイ20:20)。その関係を妨げ判らなくさせるのは、人間の勝手な生き方と罪である。

III、アドベントを味わう

①「このすべての出来事は…成就する」(22)。神の救済計画は、約600年前から確実だった。最後はマリアとヨセフの信仰に託された。この神が歴史に聖誕を織り込まれた。人生は躓いたり、恐れたり、痛い目にも遭遇する。この成就する神を見上げよう。すべて神の想定内なのだから。

②「眠りから覚めると」(24)。ヨセフは眠りから覚め現実に戻された。なおインマヌエルの神を信じ、命令を実行した。信仰に行動が求められている。

③「インマヌエル…訳すと」(23)。インマヌエルの神をどう示せるか。日々の生活で神とともに生き、継続し、神と親しく過ごし、祈り語り、交わりをする時、神のご臨在は現される。

世界のニュース



◎ベツレヘムで2年ぶり クリスマスツリー点灯式

イエス・キリストの生誕地とされるヨルダン川

西岸のパレスチナ自治区ベツレヘムで12月4日、巨大なクリスマスツリーの点灯式が開かれ、多数の市民がイルミネーションを楽しんだ。ツリーは2022年1月中旬まで点灯される。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止されたため、点灯式は2年ぶり。

ベツレヘム発共同通信によると、パレスチナへの出入域を管理しているイスラエルが新変異株オミクロン株の感染拡大防止策として11月下旬以降、外国人の入国を禁止しているため、訪問客の多くは地元の市民で外国人はまばらだった。

◎エチオピア、世界遺産都市 を反政府勢力から「奪還」

AFP通信が伝えるところでは、エチオピア政府は12月1日、政府軍側の部隊が国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界遺産がある北部ティグレ州の都市ラリベラを反政府勢力から奪還したと発表した。

12世紀に建築された岩窟教会群で知られるラリベラは、8月にティグレ人反政府勢力により掌握されていた。

政府報道官は1日、政府軍がデセとラリベラを「短期間で」奪還するだろうと言明。政府はその後、ラリベラが政府軍側の部隊により制圧されたと発表した。

◎反ワクチン唱え続けた

TV宣教師がコロナで死去

カナダの宗教番組専門デイスター・テレビジョン局の放送でワクチンに反対する発言を繰り返していたテレビ宣教師のマーカス・ラム氏が、コロナウイルスに感染して11月30日午前4時死去した。64歳。

◎12/8(水) 祈禱会 「誕生と目的」

頼子師 マタイ 1:21

主の誕生は、父母がおり、親の葛藤があり、名をつけられ、人として私たちと同じであった。その誕生の目的は実に明確で、他の何人でもない「この方」が、限定された「ご自分の民」を、主の使いも指さすことのできた「その罪」から救われることであった。

私たちの誕生の目的は家族を形成し、

共に育ち、それぞれに折々の目的があったであろう。そして救われた目的もあった。キリスト者として育つこと。教会を形成し、福音を伝え、祈りと働きとささげ物をもって主に仕え、主の働きを支えること。天に帰るその時まで大きな目的、小さな目的、日々の目的があることを覚え歩み続けよう。



「今後の集会予定／教会情報」

- ◎12/15(水) 祈 禱 会 (PM 7 : 00)
- ◎12/18(土) 清 掃 奉 仕 (AM 9 : 30)
- ◎12/19(日) 聖 日 礼 拝 (AM11 : 00)
- 聖 誕 記 念 礼 拝 —

◆ 祈 禱 会 (司) 福 田 姉 (説) 渡 邊 師

- 来 週 礼 拝 ル カ 2 : 8 ~ 2 0
- 主 題 「あなたのためのクリスマス」

定 期 集 会 の ご 案 内

- ◇ 楽 しい 組 会 (日) 午 前 10 : 00 ~ 10 : 45
- ◇ 聖 日 礼 拝 (日) 午 前 11 : 00 ~ 12 : 00
- ◇ 早 天 祈 禱 会 (火 土) 朝 6 : 30 ~ 7 : 00
- ◇ 祈 禱 会 (水) 午 後 7 : 00 ~ 8 : 15

来 週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼 拝 司 会 中 西 兄
- ◎ 礼 拝 奏 楽 頼 子 師
- ◎ 礼 拝 献 金 福 田 姉
- ◎ 受 付 中 川 兄
- ▽ 教 会 学 校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教 会 ナ ビ 随 時
- ▽ 昼 食 当 番 な し
- ▽ ア ッ シ ャ ー 小 坂 姉
- ▽ S S 入 力 真 理 姉
- ▽ P P T 操 作 真 理 姉

《《《2021年 松阪教会スローガン「落ち穂を拾おう！」》》》
「ルツは出かけて行って…畑で落ち穂を拾い集めた。」(ルツ記2・3)

格言・名言集・定義

- たとえ年をとって老人になっても、自分の生き方を見出せる人は幸いである。

— フォルケ・ヘンシェン —
(『老化の問題』)

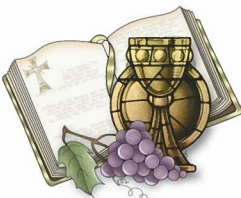
- 死ぬまで少年の心でいる
事の出来る人は実に幸い
である。

— 有島武郎 —



礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4：24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



- ② 始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。